

科目名	対象学科	学年	単位数	履修
英語理解	国際人文科	3年	4単位	必修

1. 英語理解の目標及び概要

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。

2. 英語理解の到達目標

- (1) 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- (2) 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。
- (3) 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。
- (4) 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。

3. 成績評価の方法

- (1) 定期考査 70% (中間・期末考)
- (2) その他のテスト 20% (英語100問テスト・文法テスト・単語テスト・実力テスト・小テスト)
- (3) 授業・提出物 10% (授業参加度・発表・レポート・Work&Drill・本文完成ノート・課題)

4. 使用教材

- (1) 教科書名: Vivid English Communication III (第一学習社)
- (2) 副読本: ① Vivid English Communication III Work&DRILL (第一学習社)  
② Vivid English Communication III 本文完成ノート (第一学習社)      ③ Next Stage 英文法・語法問題 (桐原書店)
- (3) 辞典: 指定なし (各個人で購入したもの)

5. 授業の展開と形態 1 クラスの一斉授業

6. 学習方法

- (1) 予習: 新出語句・重要語句など内容理解の上でポイントとなる語句を辞書を引いて調べる。何度か本文に目を通し、おおまかな文脈を掴む。理解できている箇所とそうでない箇所を明確にして授業に臨む。
- (2) 授業: 新出語句の発音練習の徹底、重要構文・文型・文法事項、さらに本文全体の内容を把握する。本文の音読と聞き取りができるようにする。本文完成ノートや WORK&DRILL を解き、既習事項の内容理解を深める。文法力を養うため、Scramble 英文法・語法問題で文法テストを定期的に行う。7割未満の生徒は誤答ノートを提出する。
- (3) 復習: 授業で使ったプリントや本文完成ノート、WORK&DRILL 及び教科書で学んだことを整理し、理解を深める。

7. 履修上の注意点

- (1) Scramble 英文法・語法問題の練習問題が週末課題となっているので、きちんとやって期限内に提出する。
- (2) ファイルを用意し、授業で配布されたプリントを必ず綴る。
- (3) 本文完成ノートや WORK&DRILL は英語のテスト終了日に提出する。
- (4) 英検準2級及び2級の取得を目指しており、それに対応できる文法及び語彙力の習得を目標にしている。

<b>学習の 到達目標</b>	<p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力をさらに伸ばし、社会生活において活用できるようにする。</p> <p>具体的言語活動は次の通り。</p> <p>ア. 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>イ. 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。</p> <p>ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどし</p>
---------------------	--

		て結論をまとめる。 エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。						
評価の観点								
a. コミュニケーションへの関心・意欲・態度		b. 外国語表現の能力	c. 外国語理解の能力	d. 言語や文化についての知識・理解				
コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。		外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。				
期	月	学習項目	学習内容	a	b	c	d	評価の方法
1 学期	4 月	オリエンテーション	「英語理解」の学習目標、学習上の留意点、使用教材、年間計画、評価方法などについて説明する。					
	5 月	Lesson 1 Happy Nations	<題材内容とねらい> ・コスタリカとブータンの例から、幸福を測る指標について読み取らせる。 ・幸福であるとはどういうことか、自ら考えさせる。 ・自分に幸福を感じさせるものや日本国民を幸せにするためのアイデアを発表させる。 <言語材料> 助動詞+have+過去分詞、独立不定詞を理解し、文を作ることができる。	○		○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題
		Lesson 2 “Gamification”: Games May Save the World	<題材内容とねらい> ・「ゲーミフィケーション」の理論と、それが私たちの生活に活用されている例を読み取らせる。 ・「ゲーミフィケーション」がもたらす効果や、今後どのような分野に応用されるかについて自ら考えさせる。 ・オンラインゲームや節電方法について発表させる。 <言語材料> 省略、無生物主語を理解し、文を作ることができる。	○		○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題
	6 月	Lesson 3 Spider Silk Spun into Violin Strings	<題材内容とねらい> ・クモの糸でできた弦が使われたバイオリンの特徴について読み取らせる。 ・クモの糸のもつ可能性について自ら考えさせる。 ・クモの巣と楽器について発表させる。 <言語材料> 代動詞、部分否定を理解し、文を作ることができる。	○		○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題
	7 月	Lesson 4 A Girl Goes on Dancing	<題材内容とねらい> ・ローザンヌ国際バレエコンクールで優勝した菅井円加さんの活躍について読み取らせる。 ・菅井円加さんのバレエに取り組む姿勢について自ら考えさせる。 ・踊りや運動について発表させる。 <言語材料> 完了形(受け身)、分詞構文(過去分詞)を理解し、文を作ることができる。	○		○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題
2 学期	9 月	Lesson 5 Can Cellphone Recycling Help African Gorillas?	<題材内容とねらい> ・携帯電話のリサイクルがコンゴのゴリラとどのような関わりがあるかを読み取らせる。 ・生物や環境を守る取り組みについて自ら考えさせる。 ・リサイクル製品や絶滅の危機に瀕した動物について発表させる。 <言語材料> It is said that ..., 比較級+and+比較級を理解し、文を作ることができる。	○		○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題

10月	2学期 中間 考査	Lesson 6 <i>Gagaku, the Music of the Universe</i>	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東儀秀樹さんの雅楽と日本文化についての考え方を読み取らせる。</li> <li>・自国の文化に対する理解を深め、雅楽の魅力について考えさせる。</li> <li>・日本の伝統音楽や伝統芸能について発表させる。</li> </ul> <p>&lt;言語材料&gt;</p> <p>分詞構文(完了形), 関係副詞の非制限用法を理解し, 文を作ることができる。</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
		Lesson 7 <i>Etymology: Wonders of Words</i>	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語の歴史や起源について読み取らせる。</li> <li>・英単語の語源や語義変化について考えさせる。</li> <li>・英単語に関して自分のもっている知識を発表させる。</li> </ul> <p>&lt;言語材料&gt;</p> <p>文修飾副詞, 準否定語を理解し, 文を作ることができる。</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
11月	2学期 期末 考査	Lesson 8 <i>A Lesson from Steve Jobs' Life</i>	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スティーブ・ジョブズの生き方や考え方を読み取らせる。</li> <li>・自分の人生を生き抜くことの大切さについて自ら考えさせる。</li> <li>・自分にとって特別な人や印象的な出来事を発表させる。</li> </ul> <p>&lt;言語材料&gt;</p> <p>more A than B, 強調構文を理解し, 文を作ることができる。</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
		Lesson 9 <i>Water: The Biggest Problem in the Century</i>	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界で起きている水危機の現状を読み取らせる。</li> <li>・水危機の解決のためにできることを自ら考えさせる。</li> <li>・節水の方法や, 雨水と再利用水の利用法について発表させる。</li> </ul> <p>&lt;言語材料&gt;</p> <p>未来のことを表す仮定法, if it were not for ... [if it had not been for ...]を理解し, 文を作ることができる。</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
3学期	1月	Lesson 10 <i>A Lucky Child</i>	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホロコーストの悲劇を生き残ったトミー少年の人生を読み取らせる。</li> <li>・平和と人権の尊さについて自ら考えさせる。</li> <li>・幸運な経験, 人を手助けした経験や手助けしてもらった経験について発表させる。</li> </ul> <p>&lt;言語材料&gt;</p> <p>have+O+過去分詞, as if+仮定法を理解し, 文を作ることができる。</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
	2月	Further Reading 1 <i>Information Please</i>	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の言語材料に関する知識を使いながら, 長めの物語文を読ませて, その概要を読み取らせるとともに, 英文読解の楽しさを体験させる。</li> <li>・出来事の推移, 各場面における登場人物の心理などについて, 読み取らせる。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
		Further Reading 2 <i>Becky and the Wolf</i>	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の言語材料に関する知識を使いながら, 長めの物語文を読ませて, その概要を読み取らせるとともに, 英文読解の楽しさを体験させる。</li> <li>・出来事の推移, 各場面における登場人物の心理などについて, 読み取らせる。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>